

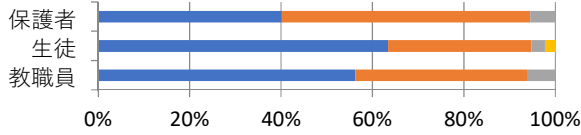
# 令和5年度 学校評価

■ そう思う
 ■ どちらかといえば、そう思う
 ■ どちらかといえば、そう思わない
 ■ そう思わない
 ■ わからない

## ①いのちを大切にする心の教育の充実といじめや不登校への細やかな対応

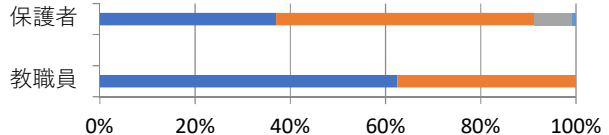
### 1 一人一人の児童生徒の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていますか。



### 2 道徳・心の教育の充実

学校は、豊かな人間性を育む心の充実に努めていると思いますか。（礼儀、生命尊重、思いやりなど）

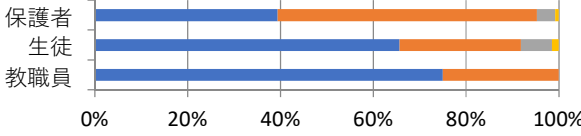


考察：①-1「一人一人の児童生徒の尊重」及び①-2「道徳・心の教育の充実」については、「保護者・生徒・教職員」とともに、90%以上が「どちらかといえば そう思う」と回答していることから、概ね成果があったと捉えることができる。

## ②確かな学力の向上と社会の変化に対応した教育の推進

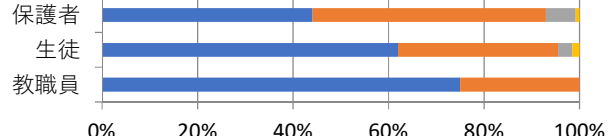
### 3 授業力向上

先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。



### 4 タブレット端末活用

子どもは、タブレット端末を活用して学習していると思いますか。

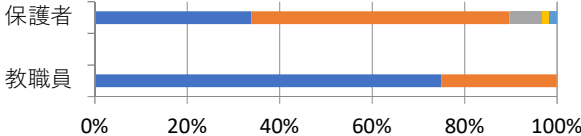


考察：②-3「授業力向上」及び②-4「タブレット端末活用」については、とくに「生徒・教職員」では95%以上が「どちらかといえば そう思う」と回答していることから、概ねタブレットを効果的に活用している成果があったと捉えることができる。

## ③教員が子どもと向き合うための体制の整備

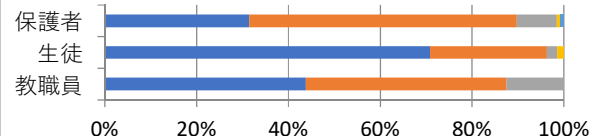
### 5 学校の支援体制

学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。



### 6 共生社会を担う人材の育成

学校が行っている「交流及び共同学習」等は、相互理解につながっていると思いますか。



考察：③-5「学校の支援体制」については、保護者の約90%が「どちらかといえば そう思う」と回答しているが、「そう思う」の回答が約30%であることから、学校の支援体制を保護者に説明する機会を設ける必要がある。③-6「共生社会を担う人材の育成」については、「保護者・生徒・教職員」とともに、90%が「どちらかといえば そう思う」と回答していることから、概ね成果があったと捉えることができる。

④ 学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進	
7 安全と事故防止	8 家庭や地域との連携協力
学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。	学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。
<p>考察：④-7「安全と事故防止」、④-8「共生社会を担う人材の育成」については、「保護者・生徒・教職員」とともに、90%が「どちらかといえば そう思う」と回答していることから、概ね成果があったと捉えることができる。</p>	

⑤学校独自	
9 なかよく	10 かしくく
お子さんは、友達と協力し合い、なかよく過ごすことができていると思いますか。	お子さんは、自分から進んで学習に取り組むことができていると思いますか。
<p>考察：⑤-9「友達と協力し合い、なかよく過ごすこと」については、「保護者・生徒・教職員」とともに約90%が「どちらかといえば そう思う」と回答している。また、「自分から進んで学習に取り組むこと」については、子どもたちの主体的な学習につながる取り組みをさらに進める必要がある。</p>	

⑤学校独自	
11 地域への思い	
お子さんは、学校や地域に誇りを持ち、周囲の人々に感謝していると思いますか。	
<p>考察：⑤-11「学校や地域に誇りを持ち、周囲の人々に感謝している」については、「どちらかといえば そう思う」と回答している「保護者」は約90%、「生徒」は約95%と子どもたちが地域に愛着をもって居ることを捉えることができる。</p>	

## 来年度の具体的な取組について

- ・一人一人の児童生徒を大切に、人権学習や道徳学習などを積極的に推進し、学校全体で「いじめ根絶月間」や「心かがやけ月間」など、年間を通して具体的な取組を図っていくようにする。また、教職員一人一人の人権意識を高めるための職員研修も年間に位置づけ、取り組むようにしたい。
- ・特別支援コーディネーターを中心とする校内での支援体制を見直し、校内支援委員会や職員間での情報共有を適時行い、日々子どもたちの教育活動に活かせるようにしたい。
- ・ICT機器等を授業の中で効果的に活用し、子ども同士の活動にも広げていきたい。
- ・知・徳・体のバランスのとれた力を育むために、地域の教育力を生かした教育実践を充実させたい。
- ・主体的に学習に取り組む態度の育成を図るための授業改善や学習評価などの職員研修の機会を年間を通して位置づけ、取り組むようにしたい。

## 学校関係者評価

- ・学校の教育活動における地域交流が広がってきたことで、年度当初に地域交流をする学年や交流時期など年間の活動の目安を決めておくのがいいのではないかな。
- ・地域交流など、様々な取組を保護者にも啓発することで、家庭との連携も充実するのではないかな。
- ・地域と学校が連携していくことで、子どもたちの成長を見守ることができるのではないかな。
- ・地域の教育力をさらに活かす取組を学校でも推進し、子どもの成長を見守るようにしていきたい。